

角田市郷土資料館 秋季催事

宇和島藩三代藩主

むねよし

伊達宗賛甲冑披露

伊達政宗次女牟宇姫が育てた幻の角田石川家五代 主馬宗昭（伊達宗賛）
初代石川昭光大坂の陣着用の兜を受け継いだ宗賛青年期の甲冑「葛蘆」を初公開

令和7年

9/27(土) ▶ 11/9(日)

休館日：月曜日(祝日は開館)・10/14(火)・11/4(火)

開館時間：9時～16時30分

入館料：無料

体験コーナー：《宗賛所用甲冑実物大パネルと記念撮影》・《戦国武将家紋切紙》(無料/申込不要)

スペシャルデー：月夜のナイトミュージアム ～十五夜のお月見とともに 特別な二夜を～

10/4(土) 18時開演「雅楽鑑賞会 ～みやびの調べ～」演奏：宮城野雅楽会(無料/申込不要)

10/4(土)・10/5(日) 17時～20時 ※天候等により内容変更、または中止となる場合があります。

築140年の大地主の邸宅巡り・展示資料見学・かがり火のお出迎え・竹灯り・庭園ライトアップ
かぐや姫になろう(打掛羽織り体験 ※無料/申込不要/時間内先着順)

10/4(土)は市民センター第2駐車場をご利用ください



▲アクセス

主催/会場：角田市郷土資料館 宮城県角田市角田字町17 TEL・FAX 0224-62-2527 無料駐車場あり

古文書で見る宗賛の物語

主な展示資料



鍋姫消息 牟宇姫宛 (寛文7年)月日未詳



伊達遠江守宗昭書状 石川大和宛 (宝永6年)7月22日

宗昭の晩年、石川家六代村弘が江戸で宗昭に会い、馬を差し上げていた。両家の交流が続く。

寛文5年(1665)、仙台藩主三代伊達綱宗三男として生まれ、2歳の時、跡継ぎのいなかった角田石川家の養嗣子に迎えられた弁之助。元服し、名を主馬宗昭と改め、石川家の一人娘玉千代と縁組。石川家五代への道を歩んでいました。
しかし、貞享元年(1684)20歳の時、伊予国(現愛媛県)宇和島伊達家の養嗣子に請われ、石川家を去り、宇和島藩主三代伊達宗昭(宗賛)となつていったのです…。



石川家中願書案文 年月日未詳

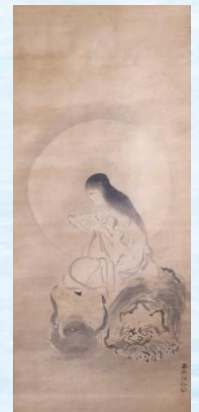
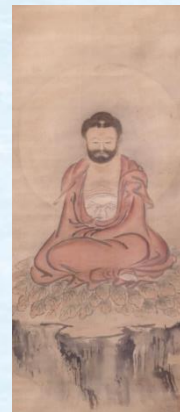
「御家の相続は、主馬様と玉千代様の縁組で一安心と安堵していたのに主馬様が他家へ行かれるとは…。家中一同、石川の御血筋断絶無きようお願い奉ります。」

宗賛両親の筆跡

父伊達綱宗は、幕命により逼塞、19歳で隠居、江戸品川屋敷で余生を過ごした。隠居後は、絵画等の製作に打ち込み、芸術的な作品を数多く残した。母三沢初子は、綱宗の側室。その両親のもと、弁之助(宗賛)は江戸で生まれた。



三沢初子書「狭衣物語」



伊達綱宗画「釈迦・文殊・普賢図」

体験

国内最大級の甲冑！ 実物大パネルと記念撮影

伊達宗賛の体格は大柄であったようで、宇和島伊達家に残る宗賛の甲冑は、まれに見る大きさです。
実物大パネルと並んで大きさを体感してみよう！



伊達宗賛所用 桜鉾紺糸威黒塗具足 (公財)宇和島伊達文化保存会所蔵

月夜の

ナイトミュージアム

～十五夜のお月見とともに特別な二夜を～

10/4(土)・5(日) 17時～20時

体験・参加費無料／申込不要

スペシャルイベント

雅楽鑑賞会 ～みやびの調べ～
10/4(土)18時～19時

演奏：宮城野雅楽会 場所：本町パーク(資料館南側)

※雨天中止・10/4(土)は市民センター第2駐車場をご利用ください



竹灯り・庭園ライトアップ
かがり火のお出迎え



〔体験コーナー〕



かぐや姫になろう♪
打掛羽織り体験